



Plant to Plant project

ゴーヤ苗生産販売を通じた農業復興事業の概要

南相馬市震災復興に取り組む農業者の
会

(南相馬市復興モデル事業第1号)

- わたしたちが伝えたいこと
- 背景
- 私たちが目指すもの
- P2Pキャンペーン
- 生産体制
- 販売体制
- イベント
- スケジュール

わたしたちが伝えたいこと...

– Plant (発電所) から Plant (苗) へ

私たちは、被災地南相馬でゴーヤの苗を生産し
全国に緑のカーテンを届けます。
エネルギーのこと、食べ物のこと、南相馬の農業のことを
考えてもらうきっかけにしていきます。

さらには、ゴーヤの栽培を終えたプランターに、
次の野菜の苗や、その育て方、食べ方といった
農家の知恵やノウハウ、経験をお届け
してまいります。

南相馬の土地が耕せる日まで。私たちは東京のベランダを耕します。
この取り組みが、南相馬の農業復興の第一歩になることを信じています。



南相馬の農業は いま ...

- 津波被害

市の面積の10%
農地面積の30%

南相・市の農業産出額

およそ100億円

コメ55億円

畜産20億円

野菜17億円

ほぼ壊滅的な状況

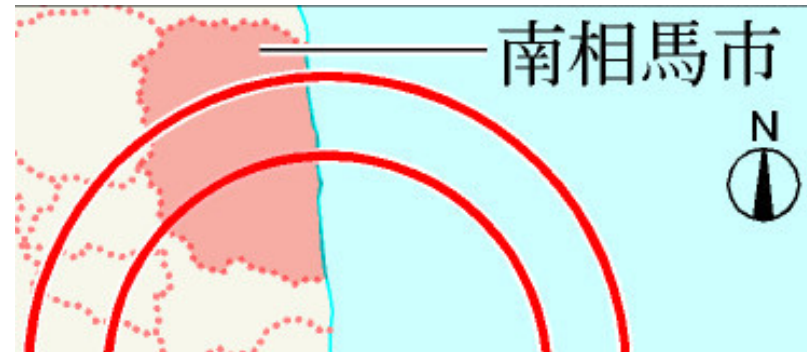


南相馬の農業は いま ...

- 原子力災害

放射性物質が飛散
市内全域のコメの作付見送り

市民の40%以上が避難生活



南相馬の農業復興に向けて

- **南相馬市震災復興に取り組む農業者の会**

意欲をもって農業再建に踏み出せるよう、地元種苗農家が中・となり結成した団体
現実的に今できる・産活動を通じ、その喜びを復興の・掛かりとしていくこと

(生産)

原町野菜技術研究会、原町区認定農業者会、
南相馬市鹿島区認定農業者会経営改善技術研究会、
JAそうま種苗部会、国際農友会原町支部、
国際農友会、鹿島支部、ASK、農青連、
みちのく生産部会



南相馬発、緑のカーテン

- **緑のカーテン生産・販売事業**

電力供給地が発信する省エネのカタチ

- 26万粒、18万株を生産
- 首都圏に緑のカーテンを出荷(6月中旬)
- 久留米種苗園芸 百成れいし
- 食べておいしい高級品種



南相馬の農家が東京のベランダを耕す

- **農業ソフト事業**

農家が培った知恵やノウハウを、小さな畑へ

- 5万プランターの“畑”を販売する

- 容量の大きい、しっかりしたプランターを使用

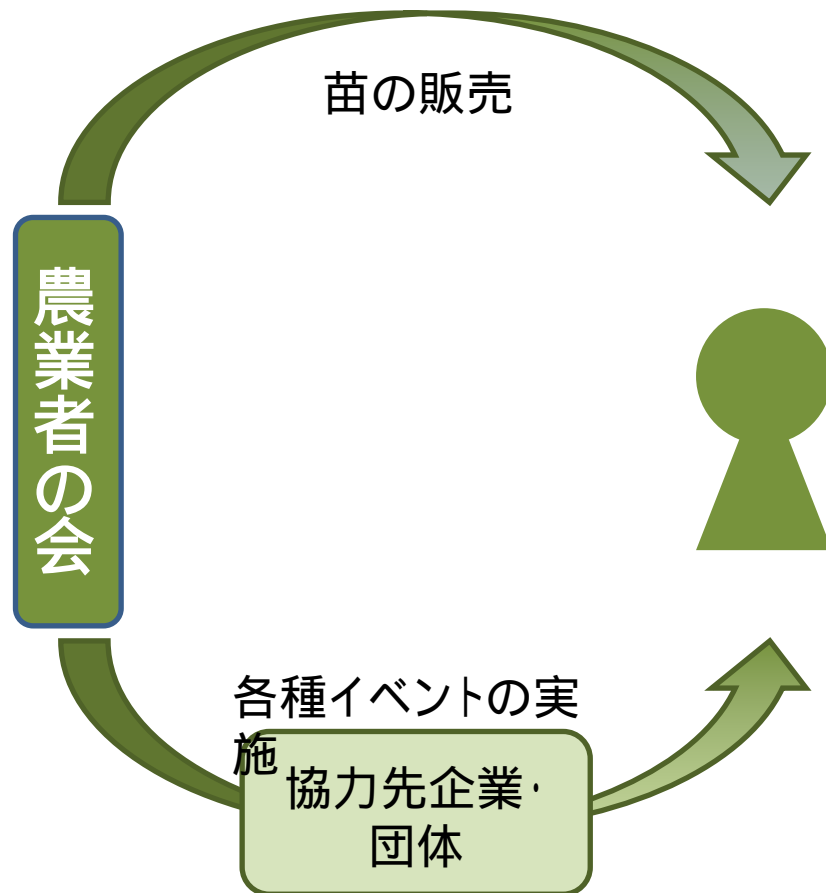
- ゴーヤの育て方教室の開催

- 今後、野菜の育て方や食べ方を発信するイベントへ



季節を通じて、農業をする

- 南相馬のライフスタイルを。





大学・学生団体

• 学内・学生向けイベント

- | | |
|------|-------------|
| ステップ | 南相馬の現状を知る |
| ステップ | 南相馬と交流する |
| ステップ | 南相馬の復興に参加する |
- 6月中
 - ゴーヤのカーテン設置イベントの実施
 - 南相馬の津波被害や原子力災害の現状を伝えるイベントの実施
 - 7月下旬
 - ゴーヤを食べるイベントの実施
 - 8月
 - 南相馬の復興を考えるゼミ合宿等の実施

(大学との連携状況：関西大、京都産業大、一橋大、高崎経済大の授業やゼミと連動予定)